

報道関係者各位

平成 23 年 9 月 5 日
株式会社ブロードバンドタワー

**ブロードバンドタワー、フジミックのシステムパートナーとして、
フジテレビの番組配信システムを支えるストレージシステムを
EMC アイシロン スケールアウト NAS により構築。**

デジタル放送時代に向けたファイルベースの映像配信システム『FileX』をアイシロンにより強化。

株式会社ブロードバンドタワー(東京都港区、代表取締役執行役員社長:大和 敏彦、以下ブロードバンドタワー)は、フジサンケイグループの株式会社フジミック(東京都品川区、代表取締役社長:澤野 正邦、以下フジミック)のシステム構築パートナーとして、フジミックが構築したファイルベースの番組販売配信システム『FileX(ファイルックス)』向けに、EMC アイシロン スケールアウト NAS を導入したことを発表いたします。

ブロードバンドタワーは、EMC ジャパン株式会社(略称:EMC ジャパン、本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:山野 修、URL:<http://japan.emc.com/>)の EMC アイシロン製品販売一次代理店として、アイシロン スケールアウト NAS 販売における多くの実績とそこから蓄積された高いサポート技術を保有しています。

フジミックは、在京キー局のフジテレビを中核とするフジサンケイグループの中核企業として、放送業界のシステムおよびネットワーク関連のインテグレーション、Web サイトや放送系デジタルコンテンツの制作を柱に、さまざまな情報サービスの提供を行っています。デジタル放送の本格的な到来を受け、在京キー局のフジテレビから系列の地方局にテレビ番組の素材データを配信するシステムを一新し、従来の VTR テープではなく、IP ネットワークを介してファイルベースで映像配信をする次世代の番組販売配信システム『FileX(ファイルックス)』を開発しました。

この番組販売配信システム『FileX』向けに、フジミックはアイシロン スケールアウト NAS を採用しました。今回導入されたアイシロン スケールアウト NAS は、5 ノードからなる EMC Isilon IQ 6000x(ノードあたり 6TB)のストレージクラスタ構成です。大容量の映像データを保管する『FileX』向けのビッグデータ・ストレージには、多数の地方局とスムーズにやり取りできる優れたデータ転送性能、安心して使い続けられる信頼性、そしてディスク容量の容易な拡張性が要件として求められます。アイシロン スケールアウト NAS は、それらを実現するストレージ ソリューションとして選定されました。

『FileX』のシステム構築を手がけた株式会社フジミック システムサービスセンター ネットワーク技術部 担当部長の田原 重信氏は、次のように話しています。「『FileX』は、重要な放送機材の一部として稼動するシステムなので、ストレージサーバの導入にあたり、当社の高レベルの基準を満たす、接続テストや負荷テストを十分に実施する必要がありました。ブロードバンドタワーをシステム構築のパートナーに選んだ理由として特筆すべきは、検証フェーズにおいて、私たちが持ちこんだ機器を組み合わせることでブロードバンドタワー社内に擬似環境を構築し、共同で検証作業を実施させていただけた点で、とても心強く感じました。外資ベンダーは国内ベンダーと比べて柔軟性にかけるケースがあると耳にすることもあります。今回はブロードバンドタワーの支援によってこのような懸念を払拭、解決できました。」

フジミックでは、今後、地方局が制作した番組素材を他の地方局が購入できるように、受局から発局への逆ルート配信もサポートしていく予定です。また、ファイル蓄積型アーカイブとの連携によって、すべての工程で VTR テープを排除した完全ファイルベースのワークフローもアイシロンによって構成する予定です。

ブロードバンドタワーは、今回の動画配信分野/放送業界品質基準の経験、ノウハウを最大限に活かし、従来の実績ある分野に加え、アイシロン スケールアウトNASによるストレージシステムの構築に貢献し、ストレージ市場でのポジションを築いてまいります。

本発表に関する EMC ジャパン株式会社からのエンドースメント

EMC ジャパン株式会社 代表取締役社長 山野修様

EMC ジャパン株式会社は、ブロードバンドタワーの市場開拓力および販売力を高く評価しており、フジミックのシステム構築における多大なる貢献に感謝しています。アイシロン製品の多数の販売実績を持つブロードバンドタワーは、優れたサポート技術力が蓄積されているため、システム構築力も高く、EMC にとって重要なパートナーの1社であると確信しています。EMC ジャパンは、拡張性の高いスケールアウトストレージや幅広いソリューションにより、今後もブロードバンドタワーとともに、お客様に価値ある IT 基盤を提供して参ります。

■ 報道関係者お問い合わせ先

株式会社ブロードバンドタワー マーケティンググループ 広報担当 富岡桂子

電話: 03-5573-8182

FAX: 03-5573-8171

E-mail: pr-ir@bbtower.co.jp

■ 株式会社ブロードバンドタワーについて

ブロードバンドタワーは、高度な運用技術と信頼性の高いハウジングサービス、インターネット接続サービス、およびホスティングサービスなどのIDCサービスを提供しています。アクセスの良い都心にインターネットデータセンターをはじめとしたネットワークインフラストラクチャー資産を有し、複数のインターネット関

連企業から高い信頼を得ています。また企業向けストレージを展開するEMCアイシロンのアイシロン製品1次販売代理店として幅広くストレージソリューションを提供しています。

【EMC ジャパン株式会社について】

EMC ジャパンは、情報インフラの卓越したテクノロジーとソリューションの提供を通して、日本のお客様の情報インフラの課題解決をご支援し、あらゆる規模のお客様のビジネスの継続と成長、さらにビジネス価値の創造に貢献致します。<http://japan.emc.com/>

【アイシロンについて】

EMCのディビジョンであるIsilonは、スケールアウトストレージ分野のグローバルリーダーとして、お客様のデータ管理をシンプルにする、他の製品にはないソリューションを提供しています。Isilonの製品は容量にかかわらず導入、管理、拡張がシンプルで、従来のストレージとは異なり、将来の増設予定やパフォーマンス要件、ビジネスニーズの変化にかかわらずシンプルなプラットフォームを実現可能にします。詳しい情報は<http://www.isilon.co.jp>もしくは<http://www.isilon.com>をご参照ください。